



もりのふしぎ

ちきゅうおんだんかをふせぐ

イラスト/たけだあおい

このコーナーでは、お子さま向けに環境問題・自然のことにに関する言葉をポノロンといっしょに学んでいきます。ぜひご家族で対話のきっかけにしてください。



「にさんかたんそ」がたくさんあると、ちきゅうがねつをためこんでしまうんだロン



ちきゅうおんだんかってなんだワン？

「にさんかたんそ」などのガス※がたまるとちきゅうがねつをためこんで、おんだんかがあがることだロン。



それはたいへんだワン！



きは「にさんかたんそ」をすっておおきくなるから、「にさんかたんそ」をへらすことができるロン！

きは「にさんかたんそ」をきゆうしゆうしてせいちょうするロン。げんきなもりがたくさんあれば、おんだんかをふせぐことができるんだロン。



げんきなもりをそだてるワン！

ちきゅうおんだんかは、にさんかたんそをたくさんだしていることもげんいんだロン。
みらいのちきゅうのために、できることをかんがえるロン。



※温室効果ガス

おうちの方へ 地球温暖化の防止には、温暖化への影響が最も大きいとされる二酸化炭素の大気中の濃度を増加させないことが重要です。森林を構成している樹木は、光合成により大気中の二酸化炭素を吸収するとともに、酸素を発生させながら炭素を蓄え成長します。1世帯から1年間に排出される二酸化炭素の量は、約40年生のスギ約15本が蓄えている量と同じくらいと言われています。また、森林を間伐し有効利用することは、二酸化炭素の吸収量を高めることにつながります。

【参照】林野庁HP 【監修】高尾の森自然学校 後藤章

間伐材を橋として有効利用している様子▶

